

苫小牧市教育委員会会議録

| | |
|-----------|---|
| 会 議 区 分 | 苫小牧市教育委員会 第 5 回 定例委員会 |
| 日 時 | 令和7年5月23日 自 15時00分 至 15時21分 |
| 場 所 | 第二庁舎2階北会議室 |
| 出 席 委 員 | 教 育 長 山 本 俊 介 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司 |
| 欠 席 委 員 | 齋 藤 智 子 委員 |
| 会議録署名委員 | 高 橋 憲 司 委員 |
| 会議録作成職員 | 総務企画課主任主事 飯 塚 菜 摘 |
| 事 務 局 職 員 | 教 育 部 長 園 田 透 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 東 峰 秀 樹 教 育 部 参 事 荒 関 基 高 総 務 企 画 課 長 下 濱 辰 哉 施 設 課 長 補 佐 大 黒 智 也 総 務 企 画 課 主 任 主 事 飯 塚 菜 摘 総 務 企 画 課 主 事 根 田 笑 里 |
| 会 議 案 件 | 別紙のとおり |
| 会議の経過概要 | 別紙のとおり |

| |
|---|
| 1 委員会開会の宣言（山本教育長）・・・15時00分 |
| |
| |
| 2 会議録署名委員の指名（高橋 憲司 委員） |
| |
| |
| 3 会議録の承認 |
| （山本教育長） 第4回定例教育委員会（令和7年4月25日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。 |
| |
| （一同「はい」の声） |
| |
| -会議録どおり承認- |
| |
| |
| 4 教育長の報告 |
| （山本教育長） 4月25日開催の第4回定例教育委員会以降の主な事業などについて報告をさせていただきます。 |
| 4月28日に、「苫小牧市育英会・苫小牧市交通遺児育英会」の理事会が開催され、今年度の育英会奨学生が決定しましたほか、交通遺児育英会では奨学生の応募はなく、16の団体等への交通安全対策事業補助金の交付が決定したところでございます。 |
| 4月30日、令和7年度の教育部の課題について、市長へのレクチャーを行いました。今年度の教育部全体の課題としては各課合わせて十数本ありますが、その中から「学校規模適正化及び適正配置の推進」と「不登校児童生徒への支援の充実」「科学センターのリニューアル」の3点について、市長へ説明を行いました。学校規模適正化及び適正配置の推進については、少子化に伴う小中学校の小規模校化が進行してい |

ることから、規模適正化及び適正配置に関する新プランの案を策定していくこと、不登校児童生徒への支援の充実は、増加の一途をたどる不登校児童生徒への支援として、全小中学校に校内教育支援センターと不登校対策支援員の配置を進めていくこと、科学センターのリニューアルについては、駅前再整備におけるサイエンスパーク構想の進捗に合わせて、あるべき科学センターの姿を検討していくことを説明いたしました。いずれの課題も学校、地域など関連する方々への説明、意見交換、協議を重ね、ともに考えていく必要があるものでございます。

次に、市議会についてですが、5月12日から14日の会期で第13回臨時会が開催されました。この議会では正副議長の選任など議会人事がメインでしたが、議長は松井議員、副議長は松尾議員となりました。また、この議会に合わせて、先般起きた学校事務職員による金銭着服について私から行政報告を行いました。

この報告を受けて、4名の議員から原因や今後の再発防止策、業務体制やチェック体制を中心に質疑がありました。今回の件は、もちろん如何なる理由にせよ、事起こしてしまった本人の責任は免れられないわけですが、その他の要因としては、平成24年に同様の事故があった際に作成した会計マニュアルに基づく事務処理への確実な遂行がされていなかったこと、事務職員が抱える業務量の検証がされるべきであったこと、複数人によるチェック体制が機能していないことなどが考えられ、今後は会計マニュアルの確実な遂行や、市教委への決算報告を義務付けるなど、市教委としても関わっていく旨を答弁いたしました。

このような事案は「のど元過ぎれば熱さ忘れる」の例えどおり、再び繰り返される確率が非常に高いことから、5月21日に開催された定例校長会議において、議会への行政報告を行ったことを伝えると同時に、今後同様の事案が起きることのないよう、各学校においても事務処理の確実な遂行と点検・確認をしっかりと行うよう指導いたしました。

5月20日、認定NPO法人みらいプラネット及び国際ロータリー2510地区12グループからの「人権学習啓発図書100冊」の寄付に対する感謝状贈呈式が行

われました。当日は金澤市長から感謝状をお渡しし、私からも感謝を申し上げたところ
ろです。今回、国際ロータリークラブの社会貢献活動の一環としてご寄付をいただいた
たものですが、この図書は「負けるものか、ひとつぼし～咲き誇れ、強くN e x t
S e a s o n～」という題名になっておりまして、同法人の有富会長自らの病気の経
験を題材に、病気といじめをモチーフに書かれているものでございます。小中学生が
読みやすいように漫画で描かれている部分もありまして、小中学生が人権について学
び、すべての人々が笑顔で暮らせる社会にするためどうすればよいかを、家族で考え
られる内容となっています。市教委としましても、小中学校や図書館などに配布し、
有効活用してまいりたいと考えております。

5月21日、令和7年度苫小牧市防犯協会定期総会が市役所で開かれましたので、
出席してまいりました。令和6年度事業と決算の報告、令和7年度事業計画と予算な
どについて審議され、了承されました。防犯協会の皆様の活動が、児童生徒の安全・
安心の確保に大きく貢献されていると再認識するとともに、5月に入ってから大阪市
や埼玉県三郷市で起きた車による小学生のひき逃げ事件や、立川市の小学校における
保護者の知人による暴力事件など、信じ難い事件が立て続けに起きていることから、
本市においても防犯体制の充実が必要と感じたところでございます。

5月22日、昨日でございますが、三笠市において令和7年度北海道都市教育長会
春季定期総会が開催され、出席してまいりました。令和6年度決算、令和7年度予算
等の議案のほか、北海道及び北海道教育委員会への要望事項について協議がされまし
たが、今回、道教委へ緊急要望を行うことも協議されました。例年、各地方自治体は
事業の実施のため、国の学校施設環境改善交付金を受けるべく申請を行っております
が、今年度予算で多くの事業が採択されない事態が全国で発生し、各地方自治体も事
業の中止や延期、単独事業への切り替えなど、対応に苦慮するという状況になってお
ります。このため、十分な財源確保と速やかな採択によりまして、学校施設整備が円
滑に進められるよう国に対して強く要望するよう求めるものでございます。なお、
本市においてはこの交付金を財源とした事業は今年度予算で組んでおりませんが、来

年度以降の事業では貴重な財源として予定しなければならないことから、国の速やかな対応の実現を期待したいと考えております。

最後に、5月は中学校の修学旅行実施月であります。昨日までに全中学校の修学旅行が無事終了いたしました。子供たちにとりまして、中学3年間のよき思い出となる旅行になったのではと思いますが、中学3年生にとってははいよいよ高校進学に向けての準備が本格化していくこととなります。健康を第一に頑張ってもらいたいと考えております。

また、4月21日から始めました教育長就任に当たっての学校訪問も5月2日で全小中学校の訪問を終えました。校長、教頭先生と各学校における教職員の人員不足などの課題等について話をしましたが、その中でも印象に残っていることは、不登校の児童生徒がクラス替えのタイミングで登校するようになった例が多々あるというお話でした。やはりクラス替えが可能な1学年2クラスは必要と感じたところでございまして、そのためには学校の規模適正化を進めていく必要性を再認識したところです。更に、不登校対策支援員が配置されている学校では、サポートルームの運営上、非常に助かっているとの話もありました。今後3年間で全校に支援員を配置していく予定ですが、可能な限り長期に配置していくことも必要と考えております。

私からの報告は以上でございますが、何かご質問等はございますか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

議案第1号 苫小牧市立大成小学校改築基本計画の改訂について

(教育部山地次長) ー苫小牧市立大成小学校改築基本計画の改訂について説明ー

(山本教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(高橋委員) 改訂のあった部分に関しましては理解いたしました。建築会社はどち

らになるのかお聞きしたいのですが、どこになるでしょう。

(教育部山地次長) 設計事務所については、渡辺建築設計と王子不動産の共同企業体という形です。

(山本教育長) 他に何かございませんか。

(佐藤委員) 3ページにかかわることなのですが、(2)の「児童と教員が安全・安心に過ごせる施設」というところで、今ちょうど事件があり、学校に外部の人が入ってきたというので、広く問題になっていると思うのですが、大なり小なり外部の方が入ってくるということは考えられると思います。そういう時の鍵のかけ方ですね。開かれた学校の施設というところと、閉鎖性を持たなくては安全が保てないというところが難しいと考えますが、そういったところのお考えはもう進んでいるのでしょうか。

(教育部山地次長) 施錠の関係ですが、当然、通学・下校時といった時間帯には、大きく開けることもございます。それに対して日中においては、鍵が全部閉められた状態になっておりまして、来訪者が玄関のインターフォンで中に申し出をし、オートロックを解除してもらった後、入ったらまた施錠されます。

(山本教育長) 他にございませんか。質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(山本教育長) それでは議案第1号は原案どおり決定いたしました。

議案第2号 苫小牧市公民館運営審議会委員の委嘱について

(山本教育長) 次に、議案第2号「苫小牧市公民館運営審議会委員の委嘱について」についてですが、人事案件でございますことから、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、本会議の日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(山本教育長) それでは、議案第2号を秘密会とし、本会議の日程の最後に審議することに決定いたしました。

6 報告・協議

報告(1) 教育委員会職員の人事異動に係る協議について

(山本教育長) 報告第1号についてですが、人事案件であることから教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、本会議の日程の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(山本教育長) それでは報告第1号を秘密会とし、本会議の日程の最後に説明することに決定いたしました。これより、先ほど秘密会と決定しました議案第2号及び報告第1号について議題といたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

7 その他

(山本教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。

(高橋委員) 先ほどお聞きすればよかったのですが、公民館運営に当てはまる場所がどこまでの範囲を指すのかちょっと不勉強でわからなかったものですから、教えてください。

(教育部斎藤次長) 公民館条例の中で教育委員会が管理するのは、勇払公民館だけ

です。今回の審議会も勇払の地区に限っています。

(山本教育長) 他に何かございませんか。

(一同、「なし」の声)

8 委員会閉会の宣言 (山本教育長)・・・15時21分